

令和6年度研究テーマ 個別最適な学び・協働的な学びの一体的な充実につながる学習評価の充実

I 団体の概要

- 高等学校におけるアクティブ・ラーニング型授業の実践的な研修を通して、教員の授業力向上を図るとともに生徒への還元を目指す。
- 講演会の開催や研究授業の実施により、理論と実践の往還を図る。
- 評価部会等の専門部会を開催し、理論面での研究を深める。

- 平成27年に東京都教育委員会の認定する研究推進団体として発足した。

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた実践および理論の研究を推進し、外部講師を招いた講演会・研究協議会や研究授業を通じて、アクティブ・ラーニングにおける指導技術を研究してきた。

- より専門的な研究部会として、評価部会を令和2年度に設置し、研究を深めた。

II 研究の主な内容(今年度)

- 個別最適な学び・協働的な学びの一体的な充実に資する学習指導の工夫
- 個別最適な学び・協働的な学びの一体的な充実に資する評価方法の工夫
- 個別最適な学びの目標設定の工夫

研究協議の様子

(第1回講演会 国立オリンピック記念青少年総合センター)



Ⅲ 今年度の講演会活動（予定含む）

■第1回講演会（7月27日）

会場

国立オリンピック記念青少年総合センター

講演テーマ

主体的・対話的で深い学び（学習指導要領）を確認して個別最適・協働的な学びへ

－学習評価への工夫を視野に入れて－

講師

学校法人桐蔭学園 理事長

桐蔭横浜大学 教授 溝上慎一 先生

■第2回講演会（11月23日）

会場

都立小山台高等学校

講演テーマ

個別最適な学び・協働的な学びの一体的な充実に資する授業づくり

講師

東京学芸大学教育学部 教授 高橋純 先生

Ⅳ 今年度の研究授業活動（予定含む）

■第1回研究授業（11月12日）

会場 都立美原高等学校

授業者 齋藤浩平教諭

テーマ 数学Ⅱ 図形と方程式

「主体的・対話的で深い学びの授業実践」

■第2回研究授業（1月17日）

会場 都立日比谷高等学校

授業者 富田啓介教諭

テーマ 国語

「個別最適な学びの目標設定の工夫」（仮）

<令和6年度連絡先>

| | | | |
|----------|------|---|---|
| 団体名 | | 東京都高等学校アクティブ・ラーニング型 授業研究会 | |
| 代表者 | 所属 | 都立杉並総合高等学校 | |
| | 職 氏名 | 校長 藤本 晋哉 | |
| | 連絡先 | 03-3303-1003 | |
| 事務局 | 所属 | 都立王子総合高等学校 | |
| | 職 氏名 | 主任教諭 田仲 正弥 | |
| | 連絡先 | 03-3576-0602 | |
| 団体ホームページ | | URL | 二次元コード |
| | | https://www.tokyo-al.com/ |  |